

明日の御前崎を

市民・団体・企業が一体と

り組みでなければならないのり組みでなければならないのかりと捉え、そこに合った取り組みの形にはさまざまなする事例を多く見かけます。する事例を多く見かけます。する事のは無いかもしれませものがあり、これが正解だとものがあり、これが正解だとものがあり、これが正解だとものがあり、これが正解だとものがあり、これが正解だとものがあり、これが正解さればならないの対象がありとしている。

動は、行政だけではなく、多

今までも魅力を発信する活

ではないでしょうか。

はじまる

市が発展していくために、地域市が発展していくために、地域市が発展していくために、地域市ることで、ヒト・モノ・カネ・することで、ヒト・モノ・カネ・す。市民には御前崎市に愛着やす。市民には御前崎市に愛着やす。市民には御前崎市に愛着やす。市民には御前崎市に愛着やす。市民には御前崎市に愛着やけたい」と思っていただけるよう、そして、市外の人には「いっか住みたい」「また訪れたい」と思われるまちを創造していこと思われるまちを創造していこと思われるまちを創造している。